

8 詩1 いろいろな表現技法を知る

組	
番号	
氏名	

1 次の①～⑥の——部の表現に用いられている技法を、語群から選んで答えなさい。(複数ある場合もあります。)

① 来年の夏

新しい仲間と どこかのグラウンドで
新しい仲間と どこかのグラウンドで
ボールを追いかけている自分に出会うため

①

反復

② 私はこれからも知っていく

認めたくないことも嬉しいことも すべて

②

倒置法

③ 私は作文が苦手です

何度もつまり 息切れし
でも書き終えたときの達成感
まるで長距離走の
ゴールみたいに気持ちがいいです

③

直喩

④ 初夏のさわやかな野原に

今日も そよそよと 風は吹く

④

擬態語

⑤ おし暑い部屋の中

窓を開けると
蝉が木と話しているのが聞こえる
木の葉が風と遊んでいるが見える

⑤

擬人法

⑥ 半分にわった真っ赤なすいか

真夏のあつい太陽の味

⑥

隠喩、体言止め

語群

直喩 ちよくゆ いんゆ	省略	擬人法	反復	擬音語
隠喩	体言止め	倒置法	対句	擬態語